

クルマは『家族』 私達は気軽に相談できる“かかりつけ”
 クルマを通して お客様と共に 人生を歩める素敵な仕事です



**徹底したアフターケアと
 顧客目線のサービス**

多くの人のとって、マイホームの次に高価な買い物は、車だ。公共交通機関が貧弱な山陰地方で必須アイテムの車は、数年ごとに買い替えやメンテナンスも欠かせない。そこに欠かせないのが、車販売会社のスタッフだ。「お客様の人生と共に歩ませていただけるのが、私たち販売会社の喜び。初めてお車を買って下さった時には独身だった方が、買い替えの時にはパートナーやお子様とおいでになり、年月を経て、お子様が乗る車も購入して下さることも。買い替えやメンテナンスを通して、お客様と長年お付き合いできる——こんな幸せな仕事はありません。サービススタッフや営業マンとして30年以上、顧客の人生に寄り添い続けてきた、「ホンダカーズ島根中央」の淋時威暢社長(55)。経営者としての横顔に垣間見えたのは、人とのつながりに醍醐味を感じる、一人の熱いディーラーとしての表情だ。バブル崩壊で県内の景気も悪化していた1993年に創業。出雲市内で建設工事業社を経営する影山和夫氏が、ホンダからの依頼を受け、新規事業としてホンダの小型車や軽自

動車を取り扱う《島根中央ホンダ販売株式会社・商号 ホンダブリモ島根中央》を立ち上げた。地域の雇用を増やすことが狙いだった。ホンダディーラーとしては国内最後発で、異業種から参入した同社が注力したのが、徹底したアフターケアと、消費者目線の営業だった。

《本田技研工業株式会社》から優秀な整備士2人の派遣を受け、高い技術力で納車前整備から、各種点検や修理などを手掛けた。「以前は、「ホンダの車は整備が難しい」というイメージがありました。お客様に安心して乗ってもらうためには、整備サービスの充実が欠かせませんでした。そう話す淋時社長が、実は助っ人に来た整備士の一人だった。「サリリーマンがゼロからのスタートに関われるチャンスなんて滅多にありません。当時は、故障診断や原因解析を担当していたので、お客様と接することができたというのも新鮮でした」。しかし赴任当時は仕事が多くなく、店舗周辺の清掃活動を行う日も多かったという。

営業では、他店と差別化したスタイルを展開。当時としては珍しく試乗車を置き、日曜日も店を開けた。「今こそディーラーの土日営業は当たり前ですが、訪問営業がメインだった当時、他社は日曜日に店を閉め

ていました。しかし顧客ゼロからスタートした弊社は、店に訪ねてきてもらうことがまず大事。ガソリン代と時間を費やして来てくれるお客様には感謝の念がありませんでした」

**県東部に5拠点を展開
 いつでも頼れる存在に**

出雲中央店の大きなガラス張り3階建てショールームは通りからでも目をひき、話題に。イベントなどで集客する一方、来店者宅へは後日必ず顔を出し、御礼を伝えるほどの徹底ぶりだった。他社と差別化した整備・営業の両輪がかみあったことで顧客数は徐々に増加し、「翌年には時間が足りないほど仕事が増えました」と淋時社長は苦笑いしつつ振り返る。各地の営業譲受などを経て、2007年には県下のホンダ販売会社で最大規模の5拠点を有した。2014年には、新車を一括で受入れ商品化を行う納車整備センターを新設。整備の効率化や品質安定を高めたほか、整備士の労働環境も改善された。「暮らしに不可欠な車に不具合があれば、安心した生活を送ることはできません。いざという時はもちろん、いつでも頼れる存在でなくてはならないのです」。整備も営業も経験してきた淋時社長の言葉に力がこもる。



グロスセンターを併設する斐川中央店のほか、県下のホンダ販売会社では最大規模の5拠点を展開



創業以来、納車時に顧客と新車を写した“ツーショット”を大切にしている。淋時威暢社長。「買い替えごとに御家族が増えたりする様子を間近で見させていただいています。お客様の人生に寄り添えて幸せですね」

**島根中央ホンダ販売株式会社
(ホンダカーズ島根中央)**

業種 小売業
(新車ディーラー・自動車販売・修理)

事業内容 ホンダ四輪新車の販売、中古車販売、
自動車整備、板金塗装、部品・用品販売、
保険代理店(生損保)、レンタカー

創業 平成5(1993)年5月8日
代表者 代表取締役 淋蒔 歳暢
社員数 102名(男81名 女21名)
本店所在地 〒693-0004
島根県出雲市渡橋町1166-1
本社業務部 〒699-0502
島根県出雲市斐川町荏原73番地
TEL/0853-72-7071

<https://www.hondacars-shimanechuo.co.jp/>

- 出雲中央店(創業拠点・本店所在地)
- 出雲北店 ● 斐川中央店(2階 本社業務部)
- 松江中央店 ● 安来店
- ホンダグロス島根 出雲センター
(斐川中央店 同一敷地内)
- 影山商事株式会社
- 株式会社島根サッシセンター

求める人材像 Check!!

- 明るく元気で素直な方。
- チャレンジ精神があり、ねばり強い方。
- 自分から挨拶が出来る方。
- 人の話を最後まで聞いてから行動に移せる方。
- 人が好きな方。人を好きになる力がある方。
- 車が好きな方。車に興味がある方。
- お客様の「ありがとう」の一言に喜びを感じる方。
- 相手の立場で物事を考え、人の役に立つ事に喜びを感じる方。
- 自分の成長に喜びを感じることが出来る方。

資料請求・お問い合わせ先

採用直通 TEL

0853-72-7071

採用直通 E-mail

t_abe.psn02@honda-auto.ne.jp(担当:安部司)

資料請求

公式サイトは
こちら

インターンシップ

会社見学



**地域に寄り添って
快適な暮らしに貢献する**

地域活性化を狙って創業した同社は、地域貢献にも熱心だ。創業10周年記念事業として始めたアマチュアバンドコンテスト《V-airあまばん》はすでに17回目となり、人気バンド《Official 髭男dism》や、兄弟デュオ《遊吟》らも輩出。地元出雲市を拠点に活躍する女子サッカーチーム《ディオッサ出雲FC》のオフィシャルクラブパートナーも務める。今後順次、店舗・工場のリニューアルも計画。より快適な空間で車選びを楽しんでもらおうという考えだ。山陰では多くの人にとって、家と職場の次に長い時間を過ごす車。お客様の人生に寄り添える——それがホンダカーズ島根中央の社員の喜びだ。



1 《ディオッサ出雲FC》様への車両贈呈式 2 《ディオッサ出雲FC》のオフィシャルクラブパートナーも務める 3 山陰のアマチュアミュージシャンを応援する《V-airあまばん》は今年17回目



1 ピカピカに磨き上げられたショールームには、ニューモデルの新車が飾られているほか、キッズスペースやおしゃれなカウンターも 2 店頭には人気車種が数多く並び、目を奪われる 3 ホンダの歴史を語るレトロな車 4 些細な見逃しが大きな事故にもつながる車の「健康診断」。整備工場では、いろいろな角度や位置から車をチェックする 5 展示車は、常にきれいに磨き上げ、美しい外装を保つ

ホンダカーズ島根中央の頼れるスタッフ



出雲北店営業課係長
今岡 佑さん(33)
(入社13年目)



出雲北店サービス課 整備士
岩崎 一真さん(25)
(入社5年目)



一人一人のニーズに応じたカーライフを提案します

車のニーズは人や地域によって全く違い、メーカーの想定通りではありません。目の前のお客様一人一人のお話を丁寧に聞き、将来を視野に入れた車の提案を心掛けています。新たなカーライフに満足されたお客様が、ご家族やお友達に私を紹介してくれた時が一番うれしいですね。責任は重いですが、やりがいと達成感を覚えます。

頑張れば頑張るほど、スキルアップできるのが魅力です

ものづくりや機械修理に興味があったので、整備士の道へ進みました。元々説明が苦手なのですが、お客様に作業内容を伝える時はできるだけ専門用語を言い換えるなどして工夫しています。今は二級整備士とホンダの独自資格1級を持ち、将来は自動車検査員も目指しています。頑張るほどにスキルアップできるのが魅力です。



松江中央店ショールーム担当
黒崎 加奈さん(22)
(入社2年目)



松江中央店営業課チーフ
松浦 拓馬さん(29)
(入社9年目)



笑顔でファーストコンタクト

お客様へのファーストコンタクトがショールーム。笑顔を手掛け、初めての方でも緊張されないよう意識しています。お客様への対応に営業や整備への連絡、事務など仕事は多彩ですが、毎日が充実していて、時間があっという間に過ぎます。大好きな車を1日中間で見られるのは特権ですね(笑)

営業の仕事を経て、人と話をするのが好きになりました

積極的に人に話し掛ける性格ではないので、営業職は向いていないと思っていました。しかし、コミュニケーション次第でお客様の想いを引き出すことができる、頑張った分給料にも反映されます。今では人と話をするのが随分好きになりました。山陰では車と暮らしは一体。思い出のワンシーンに残る車を売っていきたくです。